

第4回定例会

放課後児童クラブ5校に新設

補正予算など19議案を可決

平成19年度第4回定例会は、12月11日から20日までの10日間にわたり開会しました。

この間、「市道路線の認定について」など、市長提出議案18件、議員提出議案1件、請願2件について慎重に審議した結果、請願2件については、不採択とし、その他の案件については、いずれも原案どおり可決並びに同意しました。

また、第3回定例会において、閉会中の継続審査に付されていた決算2件についても認定しました。



門真市立放課後児童クラブ条例の一部改正については、現在の放課後児童健全育成事業及び留守家庭児童会事業を放課後児童クラブに移行させるため、20年4月から新たに門真・古川橋・沖・北菓本・五月田小学校の5校に児童クラブを設置するための提案されたものです。

審査の付託を受けた民生常任委員会では、現在各校の児童クラブの定員がクラス分けなしの1000人であることから、複数クラス実施の考えや定員のあり方をたじたところ、19年10月の厚生労働省

放課後児童クラブガイドラインでは、1児童クラブの規模は最大70人までとする。また府の補助金要綱でも、22年度からは7人以上の児童クラブに対して補助金が交付されないこととなっており、1校2クラブ制をも視野に入

平成19年度門真市一般会計補正予算(第3号)は、既定の歳入歳出の予算にそれぞれ3億6612万円を追加し、予算総額を459億2148万6000円とするもので、本会は各常任委員会に分割付託し、慎重に審査しました。

民間へ委託

大和田小学校の給食調理業務

平成19年度門真市一般会計補正予算(第3号)は、既定の歳入歳出の予算にそれぞれ3億6612万円を追加し、予算総額を459億2148万6000円とするもので、本会は各常任委員会に分割付託し、慎重に審査しました。

文書常任委員会では、全中学校に引き続き、小学校では初めてとなる大和田小学校の20年度から22年度までの学校給食調理業務委託に

関係する経費4350万円が債務負担行為として計上されていることと、まず同校に決定した理由と委託による効果額をたじたところ、決定の理由は、退職者不補充の考えから、同校配置の給食調理員数が退職者数に見合っていないこと、栄養職員が配置されていること及びドライ運用の実施が容易であることを踏まえ、決定した

定であり、委託事業者の条件を市内で実績のある社会福祉法人または学校法人とするところから、有資格者の確保は十分可能であると考えていることとした。

請願を不採択

門真の保育・学童保育・子育て支援施策の充実を求める請願は安心して子供を生み育て、働き住み続けられる門真、子供たちが大切にされる優しい門真の実現のために、泉町・北島・小路・柳町保育園の4園の民営化ではなく、国と自治体の公的責任による保育園・学童保育・子育て支援施策の拡充が必要であるなどとして提出されたものです。

本請願は、12月11日に開かれた本会議に上程され採決に当たり、賛成の立場から、市の行政改革推進計画で保育所の民営化を打ち出して、市立保育所民営化基本方針、市立保育所民営化計画を次々と発表し、保護者が願っていない保育所の民営化を行政の名のもとに押し進めようとしている基本方針に基づき保護者への説明を解消するという点ではほど遠いものであり、また合同保育の職員配置や期間の問題、移管後の職員配置の問題などについて具体的な答弁は内容、議会として主体的な答弁は必要である、等の討論がありました。

反対の立場から、本市の厳しい財政状況の中、在宅の児童に対する支援態勢を整えることにも、多様化する保育ニーズにこたえるためには、できるだけ速やかに保育所の民営化を実施することが重要であり、また児童1人当たりに要した18年度の保育所

引き継ぎを要請するとともに、引き継ぎについては打ち合わせの頻度を高め、円滑な業務や児童にとって従前とほとんど変わらない環境の維持が図られるよう依頼を行ったこととした。

本案の採決に当たっては、反対の立場から討論がありました。反対の立場から討論がありましたが、起立採決の結果、賛成多数で可決しました。

意見書を可決

本市議会では、次の意見書を賛成多数で可決し、直ちに政府関係機関に送付して内容の実現を求めました。

- 道路特定財源積立の暫定税率の延長及び高速道路料金金の引き下げに関する意見書

Table with 2 columns: Item number and Description of the agenda item.

議会のあゆみ

- 11 平成19年11月1日(平成20年1月31日) 大阪府市議会議員会理事会
- 6 7 総務水道常任委員会管外行政調査
- 8 近畿市議会議員会実行運動
- 9 全国市議会議員会評議員会
- 12 財政改革推進特別委員会
- 12 大阪府市議会議員会総会
- 14 15 ロッソかどま・香美町行政調査
- 16 大阪府市議会議員会議員研修会
- 19 寝屋川北部広域下水道組合議会代表者会議
- 20 21 東部大阪治水対策促進協議会
- 21 22 すすのき広域連合議会管外行政調査
- 21 22 飯盛園組合議会管外行政調査
- 27 27 22 近畿市議会議員会監事会
- 27 27 22 河内市議会議員会
- 27 27 22 寝屋川北部広域下水道組合議会定例会
- 27 28 守口門真消防組合議会管外行政調査
- 10 4 議会運営委員会
- 10 4 議会運営委員会
- 10 4 民生常任委員会
- 12 11 10 民生常任委員会
- 13 13 12 すすのき広域連合議会代表者会議
- 14 14 文書常任委員会
- 14 14 議会運営委員会
- 14 14 総務水道常任委員会
- 17 20 20 20 本会議第4回定例会開会
- 20 20 20 守口門真消防組合議会定例会
- 26 26 20 すすのき広域連合議会定例会
- 26 28 27 飯盛園組合議会定例会
- 28 27 27 近畿市議会議員会正副会長会
- 18 7 近畿市議会議員会支部長会議
- 25 28 25 近畿市議会議員会理事会
- 29 30 財政改革推進特別委員会
- 29 30 河内市議会議員会総会・管外行政調査
- 31 東部大阪治水対策促進協議会
- 31 協議会管内事業調査

特別職の給与を減額

門真市特別職の職員給与に關する条例及び門真市教育委員会の教育長の給与及び旅費条例の一部改正については、19年8月に策定した門真市財政健全化計画案を軸に、さらなる行政改革に取り組み、財政の健全化を強力に推し進めるに当たり、市政を執行する者として、一層の決意を財政の健全化に取り組み姿勢を明確にするため、最も危機的な期間である20年度から22年度の間、市長等の給与をさらに減らす措置を講じるもので、市長は100分の25、副市長は100分の20、水道事業管理者と教育長は100分の15に相当する額を給料月額からそれぞれ減額するための提案されたもので、審査の付託を受けた総務水道常任委員会では、まず年間の効果額をたじたと、市長は459

平成19年度門真市国民健康保険事業特別計補正予算(第3号)は、20年度からの5年間、保険料の収納率向上を目指す、国民健康保険料滞納整理支援システムの業務委託を行うため提案されたもので、審査の付託を受けた民生常任委員会では、同支援システム導入の効果額をたじたと、現行のシステムにおいては、国保料の収納管理を主体としたシステムであるため、収納業務は手作業が大半を占め、即時的な対応は困難な状況となっていたが、滞納者個々の情報を活用できる同支援システムの導入により、収納業務全般に

り、従事できる時間の増加が図られるとともに、収納率向上の目的としたより効果的な徴収活動の展開が可能となることとした。これに対し、同支援システム導入後の目標収納率をたじたと、本市の財政状況において、国保会計の健全化は最重要課題であり、その健全化である保険料の収納率向上が喫緊の課題であるとの認識から、行政改革推進計画において毎年1%の収納率改善を目標としてきたが、同支援システムの導入に伴い、毎年1.5%の改善を目標として努力を重ねていくこととあり、本案は議員議決可決しました。

門真市老人医療費の助成に關する条例の一部改正
 本案は、国の医療制度改革により、20年4月1日から老人保健制度に代わって後期高齢者医療制度が創設されることに伴い、老人医療費一部負担金相当額等一部助成制度を老人医療助成制度に統合することにより、一部負担金相当額等一部助成証明書と老人医療証の一本化等を行うため提案されたもので、審査の付託を受けた民生常任委員会では、その効果についてたじたと、現行の老人医療助成制度では、医療窓口において被保険者証、高齢受給者証、老人医療証、さらに、医療費の1割負担については一部負担金相当額等一部助成制度により、一部負担金相当額等一部助成証明書の提出が必要となるが、今回の改正により、老人医療証と一部負担金相当額等一部助成証明書が一本化され、医療機関で提示する場合や事務手続きで煩雑さが緩和されることとした。

滞納整理支援システムを導入

決算2件を認定

人事案件に同意

選挙管理委員及び同補充員を選挙

議会で決まったこと

番号	件名	議決結果
議案第61号	市道路線の認定について	可決
議案第62号	市道路線の変更について	可決
議案第63号	門真市土地開発公社定款の一部変更について	可決
議案第64号	覆屋川北部広域下水道組合の解散に関する協議について	可決
議案第65号	覆屋川北部広域下水道組合の解散に伴う財産処分に関する協議について	可決
議案第66号	門真市特別職の職員給与に關する条例及び門真市教育委員会の教育長の給与及び旅費条例の一部改正について	可決
議案第67号	門真市老人医療費の助成に關する条例の一部改正について	可決
議案第68号	門真市保健福祉センター条例の一部改正について	可決
議案第69号	門真市立放課後児童クラブ条例の一部改正について	可決
議案第70号	平成19年度門真市一般会計補正予算(第3号)	可決
議案第71号	平成19年度門真市国民健康保険事業特別計補正予算(第3号)	可決
議案第72号	人権擁護委員候補者の推薦について	同意
議案第73号	一般職の職員給与に關する条例等の一部改正について	可決
議案第74号	平成19年度門真市一般会計補正予算(第4号)	可決
議案第75号	平成19年度門真市国民健康保険事業特別計補正予算(第4号)	可決
議案第76号	平成19年度門真市公共下水道事業特別計補正予算(第2号)	可決
議案第77号	平成19年度門真市老人保健事業特別計補正予算(第2号)	可決
議案第78号	平成19年度門真市水道事業会計補正予算(第1号)	可決
認定第1号	平成18年度門真市歳入歳出決算認定について	認定
認定第2号	平成18年度門真市水道事業会計決算認定について	認定
議員提出議案第6号	道路特定財源諸税の暫定税率の延長及び高速道路料金引き下げに關する意見書	可決
請願第1号	門真の保育・学童保育・子育て支援施策の充実を求める請願	不採択
請願第2号	国民健康保険料の引き下げなどを求める請願	不採択

市政に対する一般質問

質問要旨
1 動物介在教育と学校獣医師制度について 2 学力向上の対策について 3 労使交渉について
1 多重債務者の相談窓口の設置について
1 保健事業について (1) 特定健診について (2) 特定保健指導について (3) 医療改革による本市の国保財政に与える影響について (4) 75歳以上の後期高齢者の健診や健康づくりについて 2 教育行政について (1) 全国学力・学習状況調査について
1 安全・安心のまちづくりについて (1) 防犯に關する条例の制定について (2) センサ付防犯灯の設置について 2 子育て支援について (1) 出産育児一時金の医療機関受取代理制度について (2) 5歳児健診について (3) 公立幼稚園保育料の軽減について
1 住生活基本法に基づく市の施策について (1) 市営住宅について (2) 住宅市街地総合整備事業について (3) 門真団地の建てかえについて 2 救急医療の充実について (1) 救急搬送等の状況について (2) 救急医療の現状について (3) 救急医療体制の充実強化について
1 学校給食について (1) 給食施設の改善について (2) 学校給食の食材納入業者への指導について 2 ごみ有料化について (1) 粗大ごみ有料化後の私有地への不法投棄に對しての対応について (2) 粗大ごみ有料化に伴う説明会について (3) 普通ごみの有料化問題について

質問要旨
1 国民健康保険の改善への取り組みについて (1) 国保の現状と門真市の認識について (2) 国への働きかけについて (3) 予防医療等について (4) 一般会計からの繰り入れについて (5) 減免制度の拡充等について
2 門真市移動円滑化基本構想の推進について (1) 市内各駅を中心とした移動円滑化の現状について (2) 董島駅のバリアフリー化の現状と今後の取り組みについて (3) 移動円滑化基本構想に基づく特定経路の交通安全対策について
1 市税等電話催告業務について (1) 堺市で効果の上がっている滞納者へのコールセンター設置を推進すべきことについて
1 減災対策について (1) 緊急地震速報、全国瞬時警報システム、防災行政ラジオの活用について (2) 災害弱者対策について (3) 家具転倒防止対策について (4) 防災士の育成について 2 内部障害者等への支援策について (1) ハート・プラスマークについて (2) オストメイト対策について
1 財政健全化法の指標と本市との関係について 2 歳入抑制策について 3 歳入増大策について 4 今後の目標について
1 第2京阪道路問題の重要事項研修をすべきことについて 2 業者選定に際しての法令遵守担保の確保について 3 補助金団体役員の住民登録問題と市の数値について 4 保育園民営化問題と民間保育園の状況について